

【公民館報展延期のお知らせ】

2月18日(金)~20日(日)に開催を予定しておりました公民館報800号記念事業「公民館報展」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3月11日(金)~13日(日)に会期を変更します。ご理解の程、よろしくお願いたします。(※感染拡大状況が改善しない場合、再延期・中止もあります)

小須戸地区公民館

楽しいいろいろえんぴつとパステル



誰もが一度は使ったことのある色鉛筆や、はじめて触れることとなるであろうパステル。

お花などのモチーフを、この2つの画材を使って、陰影やテクスチャ(質感)の表現をリアルに魅せるテクニック(技法)を身に付けてみませんか。

- 日時 1回目: 令和4年3月9日(水曜日)
2回目: 3月16日(水曜日)
各回: 午後1時30分~3時30分
- 会場 小須戸まちづくりセンター 研修室1・2
(新潟市秋葉区小須戸120番地1)
- 講師 色鉛筆画家 渡辺 花子さん
- 内容 1回目: 色鉛筆でポストカードづくり
2回目: パステルで着色してみよう
- 参加費 300円(2回分: 材料費として)
- 定員 8名(先着順)
- 持ち物 普段お使いの色鉛筆(24色以上が望ましい)・パステル、マスク、飲み物。
なお、色鉛筆・パステルをお持ちでない方はお申し込みの際にご相談ください。
- 申し込み期間 令和4年2月15日(火曜日)~3月4日(金曜日)
- 申し込み方法 小須戸地区公民館 ☎0250-25-5715
(平日9時~17時の間)に参加者のお名前・住所・連絡先電話番号をお伝え下さい。



講師のモチーフです

※新型コロナウイルス感染の拡大状況により、今後中止・延期もあります。当日、風邪症状(37.5度以上の熱・せきなど)のある人は参加できません。

公民館事業紹介

こすど地区公民館報

発行/編集 小須戸地区公民館 956-0101
新潟市秋葉区小須戸120番地5
TEL (0250) 25-5715
FAX (0250) 38-5210
E-mail kosudo.co@city.niigata.lg.jp

・ホームページ



・Facebookの情報も随時更新中

「昔は変人、今は歴女」



宮口マチ子さん (田上町)

司馬遼太郎の世界に十七歳でとび込み、今に至ります。若い頃は「変人」の烙印を押され、悲惨な青春を送った私ですが、土方歳三に惹かれ、その実直な人であったらう姿を自分に映し出しながら、人生の糧としてきました。土方は戊辰戦争で、負けて降伏する事なく、意思を貫いて闘い続けました。そこにこの人の生き様を感じ取りました。梅の花一輪咲いて「梅は梅」土方の句です。たった一輪咲いた梅の花を愛でる様に、どんな咲き方をしても、本質は変わらないうと、教えてくれている様です。二年前「史楽会」と出会って、歴史と文化を学びながら楽しい人生を歩み始めました。私達の身近に埋もれた数々の歴史や遺産に感動しながら、貧欲な歴女を全うしたいです。

小須戸今昔展 vol.9 「小須戸町役場からの眺め」

(協力: 小須戸コミュニティ協議会 小須戸アーカイブ'S)



①昭和40年(1965年)

完成したばかりの役場庁舎から鎌倉、田上方面を望む。遠くに旧小須戸小学校が見えるだけで一面田んぼである。



②平成元年(1989年)

変貌著しい街並み。中央1号線などの道路が整備され、住宅が建ち並びスーパーもできた。



③令和2年(2020年)

昔の面影として残るのは遠くの山並みくらいのもの。はさ木も今は小須戸にはほとんど残っていない。

お詫びと訂正

1月号(第805号)の小須戸今昔展Vol.8「小須戸町役場」の記事において、撮影年と注釈に誤りがありました。

【②の写真の撮影年】 誤: 昭和40年(1965年) 正: 平成2年(1990年)

【②の写真の注釈の町政施行100周年の年について】 誤: 平成元年 正: 平成2年 お詫びして訂正いたします。

第52回県ジュニア展 矢代田小児童が優秀賞を受賞!

第52回県ジュニア美術展覧会(新潟日報社、県教委など主催)において、矢代田小学校1年の中山桃穂さんが優秀賞を受賞しました。

中山さんの作品は、中央区にあるメディアシップをはじめ、長岡、柏崎、上越の会場で巡回展示されました。作品および制作にあたり「どんな気持ちで描いたのか」をご紹介します。

【優秀賞】「うしのからだは大きいな」



アグリパークに行って、大きな牛を初めて近くで見ました。ドキドキしながらえさをあげました。長い舌で僕の手をぺろりとなめながらおいしそうに食べました。舌はとても暖かくて、びっくりにしている僕を描きました。

第17回新潟教育アート展 小須戸小児童がグランプリを受賞!

第17回新潟教育アート展(下越美術教育研究会、新潟市が共催)において、15,923点の作品の中から、小須戸小学校1年の武藤空希さんと、6年の藤田理子さんがグランプリを受賞しました。他に小須戸幼1名、小須戸小9名、矢代田小2名の児童が入賞しました。

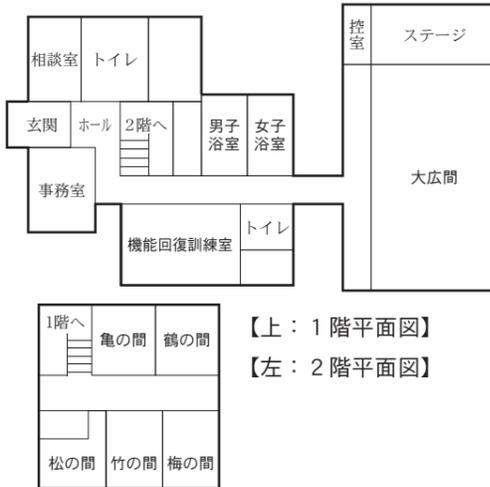


【武藤さんの作品(左)と藤田さんの作品(上)】

「久々に行ってみよっか。小須戸老人福祉センター」

土手の上の老人福祉センターでは、「ビンゴ大会」や変り種の入浴剤をお風呂に入れる日もあります。大広間で気軽に過ごしてみてもよし。お仲間を誘って出かけてみませんか。

- ・利用料 市内60歳以上1回100円、入浴以外の利用は無料
それ以外の方の利用料につきましては、下記へお問合せください。
- ・利用時間 午前9時～午後4時半
- ・休館日 月曜日、祝日(月曜が祝日の場合は火曜)、8月13日～15日、12月29日～1月3日
※12月～3月の期間、毎週水・金曜日は入浴施設をお休みしています。
- ◆問合せ先 小須戸老人福祉センター
秋葉区小須戸3870-2 ☎0250-38-3076



浴室(上)と大広間(下)



※新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館している場合があります。事前にお問い合わせのうえ、ご来館ください。

小須戸地区図書室 新刊案内

【一般書】

- ・『発達障害の子どもが元気になるやさしい言葉かけ』宮尾 益知/監修(河出書房新社)
- ・『タネ屋がこっそり教える野菜づくりの極意』市川 啓一郎/著(農山漁村文化協会)
- ・『基本のラッピング』つつみ屋工房/監修(成美堂出版)
- ・『赤と青とエスキース』青山 美智子/著(PHP 研究所)
- ・『残照の頂 一山女日記 続一』湊 かなえ/著(幻冬舎)
- ・『テスカトリポカ』佐藤 究/著(KADOKAWA)
- ・『御坊日々』島中 恵/著(朝日新聞出版)
- ・『平六と族』鈴木 喜六/著(東京図書出版)

【児童書】

- ・『コールテンくんのクリスマス』B.G.ハネシー/作、ジョディー・ウィーラー/絵、木坂 涼/訳(好学社)
- ・『じゅうにのしのはなし』スギヤマ カナヨ/作・絵(ひかりのくに)

秋葉区健康福祉課「健康ひとロメモ」

◆こころの健康について◆

- ・ストレスは外部からの刺激を受けた時に生じる緊張状態のことです。人間関係、疲労や病気、騒音や気温の変化等、日常の中で起こる様々な変化が刺激となり、ストレスの原因となります。
- ・ストレスが長く続くと「うつ」の状態に近づき、悲しみ、不安感やイライラ感、食欲がない、眠れない、周囲との交流を避ける、飲酒・喫煙量が増えるなどの症状が出ます。
- ・2週間以上症状が改善しない場合は、精神科や心療内科に相談・受診をお勧めします。

～セルフケア方法の例～

- ・腹式呼吸をする、ゆったりとお風呂に入る、軽くストレッチをする、好きな音楽を聴く、相談できる人に話をすること等があります。
- ・早めに症状に気づき、自分に合ったセルフケアをしましょう。

短歌

雪の上足跡残し走り去る
帰られぬ電話は年始にはなそふ
枕の電線に二羽初雀
可憐な姿美しく見ゆ
千両の実のひときわが鮮やかに
汗流し寒九の水くみ津津と

川柳

田舎町だがコンピニは三つある
年々と田舎のよさが見えてくる
人情のあついで暮らす幸
里の香が箱いっばいの荷物が届く
冬が過ぎ田舎においで桜見に
過疎暮らし四季咲く花の息遣い

俳句

会いたくて草押し分けて龍の玉
侘助の一枝手折りて客迎ふ
みどりや山の頬ふっくらや日向ぼこ
初雪や山にひっそり佛たち
白鳥の集ふ田圃は越の味
五十年住みなれし家年惜しむ
年惜しむ喜怒哀楽を投げ捨てて

文芸欄

こみけ 高橋 キヨ 久保 ミネ子 玲 泉 奉和 崇 浄栄 保科 二修 会田 志修 保科 志枝 増井 都留 能登としお 風間 幸子 間野 えり 長澤 ゆう子 吉澤 文子 吉田 松子 本多 玲子 馬場 綾子 中野 太浪

俳句・川柳・短歌募集

題材は自由(お一人一句または一首)。住所、氏名(ペンネーム可)、電話番号を明記し、締め切りは2月22日(火)となります。ご理解の程、よろしくお願いたします。

「ニュースポーツ体験」参加者募集!

運動不足解消にいかがですか♪お気軽にご参加ください!
パラリンピックの正式種目を体験してみよう!

ポッチャはジャックボール(目標球)と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールをいかに近づけるかを競うスポーツです。カーリングのように、相手のボールを弾いたりして、自分が優位に立てるよう位置取りをしていきますが、的も弾いて移動させることができるため、カーリングとは一味違う戦略、魅力がある競技です。



- ◆種目 ポッチャ・カーリンコン・スリッパ卓球等
- ◆日時 令和4年3月12日(土) 10:00～11:30
- ◆会場 小須戸地区ふれあい会館(多目的ホール)
- ◆服装 動きやすい服装、内履き
- ◆お問い合わせ先 小須戸地区ふれあい会館(電話:0250-38-3151)

・咳や咽頭痛など風邪の症状がある場合はご遠慮ください。
・来館の際は、手指消毒、マスクの着用、名簿記入にご協力ください。
※新型コロナウイルス感染拡大の状況により、内容の変更または中止になる場合があります。

主 催 小須戸地区スポーツ振興会
協 力 山の手コミュニティ協議会・小須戸コミュニティ協議会

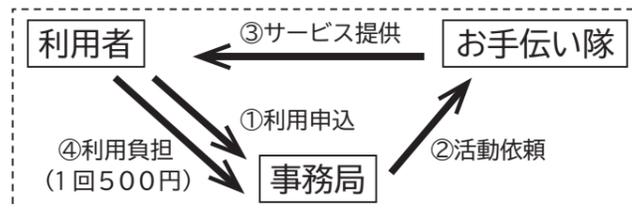
事前申込は必要なし!
参加費無料!
当日直接お越しください。

山の手コミュニティ協議会

「地域お手伝い隊事業」を始めます!

住み慣れた地域や家で少しでも長く暮らしたいという気持ちのお手伝いのできればと思います。立ち上げました。「助け合う」をスローガンに活動していきたいと思ひます。

- ◆利用者(対象者) 概ね75歳以上でお1人又はご夫婦のみの1戸にお住まいの方
- ◆活動内容 主に草刈・家外の整理
- ◆協力ボランティア(活動員)募集中
- ◆会 名 「地域お手伝い隊」
- ◆事業のイメージ(サービスの仕組み)図(下表)



- ◆お問い合わせ・協力ボランティア(活動員)の申込先 小須戸コミュニティ協議会(電話:0250-47-3665)

小須戸コミュニティ協議会

編集委員のつぶやき

テレビ番組の「プレバト」をよく見ているのですが、芸能人の描く色鉛筆画のリアルな質感に「あんな風に描けたらいいな。」と、常々思っていました。3月の公民館講座「楽しいいろえんぴつとパステル」に申し込んで、自称「特待生」を目指したいと思います。(ひ)